

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの記録を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

### 【研究課題名】

全国大腸癌肝転移登録事業及び登録情報に基づく研究

### 【研究機関】

愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺科

### 【研究責任者】

愛媛大学 肝胆膵乳腺外科 高井昭洋

### 【研究代表者】

都立駒込病院 都立駒込病院 大腸外科 高橋慶一

### 【研究の目的】

大腸癌肝転移と診断された患者さんの大腸癌や肝転移に関する情報を収集して全国規模の大腸癌肝転移に関するデータベースを構築し（全国大腸癌登録と連携）、データベースの情報を学術的に検討・活用することで、大腸癌肝転移患者ひいては大腸癌患者全体の医療・福祉に貢献することを目的としています。また、海外の研究者と国際比較研究を行い、わが国の大腸癌肝転移の実態及び治療について海外との共通点などを明らかにすることを目的としています。

### 【研究の方法】

（対象となる患者さん）2013年1月以降2017年12月までに愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち大腸癌肝転移と診断された患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

### 【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。(大腸癌研究会の施設会員で、本事業の趣旨に賛同する施設および日本肝胆膵外科学会の認定施設)

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、CD-R に保存した電子ファイルを郵送することによって大腸癌肝転移データベース合同委員会に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

### 【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者>

愛媛大学医学部附属病院 肝胆膵乳腺科 坂元克考

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

### 【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺科 坂元克考

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327